

会報

第46号

いまだ青春

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

(題字は野村萩市長)

◆ 主な内容

- ・ 新年あいさつ
- ・ 巳年に聞く
- ・ 奉仕活動



渡辺 蒿蔵 旧宅

松下村塾に学び、奇兵隊にも参加。
長崎造船所初代局長となる。
造船事業の近代化に貢献する。
退官後は松下村塾の保存に尽力する。



事務局長	小茅 和雄	田原 肇	監事	神田 安子	増野 公照	中村 久一	金子 勝子	伊藤 三夫	池永 勲
------	-------	------	----	-------	-------	-------	-------	-------	------

平成二十五年 元旦



新年のごあいさつ



萩市長
野村 興 兒

新年あけましておめでとうござい
ます。

会員の皆様におかれましては、輝
かしい新春をお迎えのこととお喜び
申し上げます。

さて、現在地域経済を取り巻く環
境は、世界的な景気の後退に伴い、
停滞しています。国においても様々
な経済対策が行われておりますが、
国内景気の不透明感は、依然解消さ
れない状況にあります。県内でも、
数々の大規模工場が閉鎖され、整理
解雇により雇用情勢が悪化し厳しい
状況が続いています。

このような中、貴センターにおか
れましては、役員をはじめ会員の
皆様方が多大な努力をされ、健全な
運営に取り組み、高齢者の社会参
加を促進する中心的な役割を果たさ
れていることに、改めて敬意を表す

るものであります。

萩市を取り巻く諸情勢は、少子高
齢化や都市部への若者の流出による
過疎化の進展等、決して楽観できる
状況ではありません。団塊世代の退
職により労働人口の減少が見込まれ
ています。経済社会の維持を図るた
めには、意欲と能力がある限り社会
参加を希望する経験豊かな高齢者に
対して、希望に応じた仕事を提供す
る事業を推進している貴センターの
果たす役割は、ますます重要になっ
ていきます。

今年、奇兵隊結成百五十年・長
州ファイブ百五十年の年に当たりま
す。明治維新や近代化へ向けて活躍
したこれらの先人に学び、現在の難
局に望みたいと思えます。今萩市で
は、市内に誘致して雇用拡大や人口
増加を図ったり、起業を行う際に支



援を行う制度を制定したりと、更に
元気のある萩市をめざしているんな
努力をしております。創意と熱意を
もって望めば、道は必ず開け、新た
な展望が開かれるものと確信してお
ります。地域で活躍される皆様の協
力も不可欠となりますので、皆様の
長年の知識と経験を是非とも活か
していただきたいと思えます。

最後になりましたが、貴センター
の益々のご発展と会員の皆様方のご
健勝とご活躍をお祈り申し上げ、新
春のご挨拶といたします。



阿武町長
中村 秀 明

新年あけましておめでとうござい
ます。

会員の皆様にはお健やかに新春を
お迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年、一昨年の東日本大震災の
復興に向け、官民挙げ様々な取り組
みが行われたところです。しかし未
だ避難を余儀なくされている皆様に
心よりお見舞いを申し上げます。ま
た、民主党政権下におきましては、
尖閣諸島など主権問題が発生、国の
迅速かつ強固な対応が望まれました
が、北朝鮮のミサイル発射など外交
面では不安を拭拭できない年でもあ
りました。ただ一方、将来の社会保
障問題を解決するため、消費税増税
については、一步を踏み出したとい
う決断は評価されますが、景気は先
行き不透明な中、増税の是非が問わ
れました。そうした難局の中、今後
の景気回復策、財政再建、円高対策
エネルギー政策、TPP参加、外交
などを争点とした、衆議院選挙が年
末に行われました。結果につきまし
ては、政権の三年間の評価が厳しく
問われたところです。今年、一日
も早い政局の安定を望み、地方の発

展に繋がる将来を見通した安心感の
持てる舵取りを求めたいと思えます。
さて、昨年九月、「人生、いろいろ
り」という映画が全国ロードショウ
されました。(出演/吉行和子、富
司純子、中尾ミエほか(敬称略))。
キャッチコピーは「過疎の町とシニ
ア女性に元気の出るエール」でした。
このモデルになったのは、典型的な
過疎地で、高齢化と不況に苦しんで
いた徳島県上勝町です。山で採れる
葉っぱを料理の「つまもの」として
売り出し、高齢の女性たちを主な担
い手とする年商二億円以上の産業に
育てることで町が蘇った。この作
品はその実話の映画化です。

映画に登場するシニア女性たちを
植物に例えれば、バラやヒマワリで
はなく、秋の山を彩る紅いモミジの
葉でしょうか。素材ですが、めぐる
季節を経て見事に色づき、華やかな
花に負けない円熟した光沢と存在感
を放っています。

年をとって自分の存在感が失われ
ていく寂しさを感じていた女性たち
が、葉っぱビジネスの立ち上げを通
して自信や女性としての輝きを取り

戻していく。そして多くの町民も
巻き込み皆が生き生きと元気に。:
男女問わず中高年にとって確かな勇
気をもたらす映画でした。
出演者の現地ロケの体験談です。
「上勝は何よりも暮らしている人々
が元気で明るい。『儲かるでしょ?』
と聞くと『はい!楽しいです!』と
即答されます。」
政府は昨年八月、高齢者の就労を
支援する高齢社会対策大綱の原案を
まとめましたが、行政の雇用政策に
頼るだけでなく、シニア自身が「儲
かるから楽しい!」という本音の生
きがいを追及することで、元気な高
齢社会モデルをつくれるのではない
でしょうか。
そうした意味合いから、シルバ
人材センターは、働く機会、出会い
の機会が多くあります。生きがいと
同時に「儲かる」という、まさに元気
と勇気の発信源です。阿武町の基本
構想・計画のタイトルは、「元気!
阿武町!」。元気な町民主役で将
来にわたり安心安全な町づくりを取
り組んでいます。道の駅阿武町は今
年建て替えることにしています。が、
町内外の高齢者に元気になるような
儲かる仕組みづくりも考えたいと思
っています。
高齢者の元気の源として、シルバ
人材センターが益々発展され、こ
の一年、会員皆様方がご健康でご活
躍されますことを祈念申し上げ新年
のご挨拶と致します。



理事長
池 永 勲

平成25年の新しい年を迎え、おめでとう
ございます。皆様には穏やかな新春を、お
過ごしのこととお慶び申し上げます。国に
おいては、東日本の震災復興に始まり、原
発問題、消費税の増税、社会保険の改革等
財源不足を補うための赤字国債の法案審議
等々、混乱、迷走、停滞し地方行政への交
付金も遅延するなど前代未聞の政策が行わ
れ、国民の要望とは程遠い政治が、実施さ
れたのではないかと思います。また12月に
は、衆議院の解散総選挙と目まぐるしく、
大変多忙な1年でありました。今後は早期
に、各政党間の調整を図り、国民が希望す
る政策実現に迅速果敢に対応して頂くよう
願うものであります。

一方、センターと致しましては、昨年4
月1日より国の公益法人制度の改革により、
公益社団法人として新しく出発しました。
今後は、公益社団法人としてより重い社会
的信用と責任が求められて参ります。会員
役員員の意識改革を行い、高齢者の知識や
豊かな経験を活かし、活力ある高齢化社会
を支える組織となり、地域社会に必要なシ
ルバー人材センターとなるよう、一層の効
率的な事業運営を行って参ります。

事業面では、周期的に天候が変化する異
常気象で、就業するにあたり、時期的に発
注者の要望に応えない、会員不足というミ
スマッチがおこり、就業時期が遅延し、発
注者にご迷惑をかける事態がありました。今
後については、会員の増加を図ると共に、

就業調整を的確にし発注者の希望に添うよ
う努力を致します。平成24年度上半期10月
末までの就業状況は、会員数では前年度比
1人増加し606人、受注件数は53件減少し3891
件、受注契約金額は1億9千4百4拾9万
円、修業率は78.9%で、前年同期比4百3拾
9万円の減額で97.8%という成果となりまし
た。

これも一重に行政を始め関係機関、会員
役員員のご理解ご協力を頂いた賜であり深
く感謝申し上げます。

国政においては、今年も早期の政策実行
は難しいことが予想され厳しい経済雇用情
勢、デフレ脱却、景気の回復は先行き不透
明でありこの困難な状況を乗り越える為、
就業面では公共や一般企業の発注減を補う
ため、個人や一般家庭からの受注発掘に努
力すると共に、就業機会の増加と新規事業
の開拓に積極的に取り組んで参ります。

今年、公益社団法人としての最初の年
度であり基礎になる為、就業実績の向上を
図るべく、会員、役員員が丸となって活
力あるシルバー人材センターを目指し発展
飛躍するべく、一層の効率的な事業運営を
行い発注者や高齢者の要望に応えられるよ
うの確な就業に努め、地域社会に貢献する
安心・安全なセンターとなるべく努力をし
て参ります。

シルバー人材センターの基本理念は、自
主・自立・共働・共助であり就業を通して
高齢者の知識経験を活かして地方に貢献し
福祉の実現、生きがい就業となり会員同士
が積極的に交流を通して楽しい場づくりの
お手伝いをしたいと願っておりますので、
ご支援、ご協力をお願い申し上げます。
おわりに今年が、皆様にとりましてよい
一年となり健康で、活躍を頂くよう祈念申
し上げ、新年の挨拶と致します。



腰痛を予防するためには、正しい姿勢をとることが大切です。腰に負担のかからない姿勢や動作を身につけ、日常生活の中で心がけましょう。



◎立っているとき

あごを引き、肩の力を抜きましょ。胸を軽く反らし肛門を引き締めましよう。また、重心を片方にかけないようにましよう。「反り返り」や「猫背」にも注意ましよう。

◎座っているとき

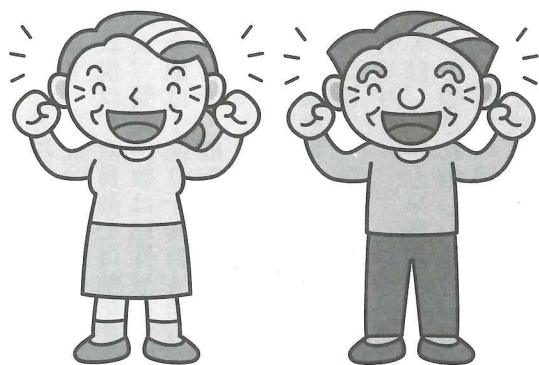
椅子に座る場合は、お尻が背もたれに着くように深く腰掛け、あごを軽くひき、背筋を伸ばし、おなかを引っ込めましよう。浅く腰掛けると、腰が反りやすく、好ましくありません。椅子の高さは、腰掛けた時に膝がお尻の高さよりやや高くなる位置が理想です。椅子の高さが高すぎる場合は、足もとに台を置いて、高さを調節ましよう。



◎靴や荷物を持つとき

片方の手だけで重たいものを持つたりすると、体の重心のバランスが崩れてまいます。そうすると、背骨や骨盤に歪みが生じてまい、腰痛の引き金となつてまう可能性があります。このような場合には、できるだけ同じ重さの荷物を両手で持つたり、荷物を片方ずつ、交互に持つように心がけましよう。

腰痛の方に限らず適度な運動は、身体には良いものです。おすすめの運動はウォーキングです。歩き方は、体をまっすぐにし、直線上を歩くよ

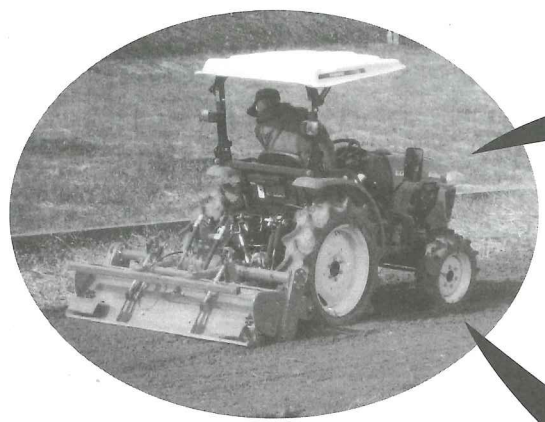


地域に貢献
—公益社団法人として—

◆まずはおとなりから

センターのとなりはいつも子供
の笑顔と笑い声がたえません
やまだ保育園の子供が元気いっ
ぱい！おもわずパワーをもらい
ます。その子供達に何かをと思
い、長年秋の「いもほり」にあ
わせて除草、ウネ作りを行つて
ます。

昨年四月からは、公益社団法
人に移行ましました。地域から親
しまれ愛されるセンターになる
よつに、小さな一歩からやまだ
保育園のお手伝いをしてます。
今回はその一例を紹介まします。



みてみておいもとれたよ！



ただ今、剪定中、きれいにましますよ。



いっぱいとれるかな～あ？



えいさ！ほいさ！運び中



これなら、正月の顔の竹かな

例年、役所等の公共施設の門松
をまはセンター会員の奉仕で行つ
たことをご存知でしたか。出来は
実物を「覧下さい。今回の写真は
その切り出し作業を写してまいます。
山奥から運んだ竹が市民の皆様の
目にとまるよつに願つてまいます。

国の補助金は行政刷新会議の事業仕分けにより、平成22年度及び23年の2年間に大幅に削減されましたが、予算の獲得、施策の充実を求める運動を展開してきました。平成24年度予算においては、マイナ

阿武出張所 所長 岡 久雄
新年あけましておめでとう
会員の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶びを

事務局長 小茅 和雄
謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝いたしております。

事務局・出張所だより

困塊の世代が65歳となり、年金問題や医療・介護の問題だけでなく、高齢者が自ら培った知識や経験、ノウハウなどを生かし、地域で元気にいきいきと活動していける環境を整備することが必要です。

シルバー人材センター事業は、これを具現するための役割はますます重要となっております。しかし、現状は、このところの景気低迷の影響を受けて、実績が停滞傾向にあり、このような状況下で困塊の世代を迎え入れるためには、従前よりも大きく進めた運営を行わなければなりません。

阿武出張所 所長 岡 久雄
新年あけましておめでとう
会員の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶びを

事務局長 小茅 和雄
謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝いたしております。

スリーリングの対象から除外されたところでありますが今後も、厚生労働省等に強く要請を行います。又、市・町については、市長・町長の御配慮により補助金は据え置かれました。

このような状況下において、シルバー人材センターは、地域の高齢者の活動を支えるために不可欠な存在であり、年々その重要性は増しています。また、シルバー人材センター事業は、高齢者の社会参加のみならず、社会保障費の大幅な削減効果も期待できる事業です。

阿武出張所 所長 岡 久雄
新年あけましておめでとう
会員の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶びを

事務局長 小茅 和雄
謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝いたしております。

申しあげます。旧年中は皆様方が自主的に発注者の気持ちを読み取り、積極的に就業して頂き、誠にありがとうございました。

このため、民間企業からの発注が減少し、また、行政刷新により、補助金等の削減で大幅な減収、減益となり、事業運営も大変な状況であります。

阿武出張所 所長 岡 久雄
新年あけましておめでとう
会員の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶びを

事務局長 小茅 和雄
謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝いたしております。

上げます。会員の皆様にはお健やかな新春をお迎えのことと存じます。旧年中は会員の皆様は協働共助の精神のもと積極的に就業して頂き大変な実績をみる事が出来ました。誠に感謝しております。また地域の皆様から大変喜ばれております。

しかし、高齢・病気により会員を卒業される方が多く、会員数が三十八名となり受注件数が減少しており、特に夏場の草刈りは会員の皆様に大変努力をしていただきましたが受注に追いつかず地域の皆様のご理解とご協力を頂き十月には完了することができました。本年は新会員の勧誘と会員の健康管理に心を配り地域に愛されるシルバー人材センターを目指し努力してまいりますので一層のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

阿武出張所 所長 岡 久雄
新年あけましておめでとう
会員の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶びを

事務局長 小茅 和雄
謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝いたしております。

一年でした。須佐出張所も厳しい状況のもと、地域の方々・会員の皆様に支えられ年間目標を維持でき大変感謝しております。これからもシルバー人材センターをよろしく願います。

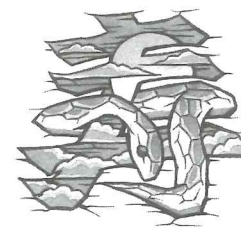
平成25年も、国においても厳しい状況が続くと思われ、その影響を地方はもろに受け、厳しい年になるのではないかと懸念されるところであります。

阿武出張所 所長 岡 久雄
新年あけましておめでとう
会員の皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶びを

事務局長 小茅 和雄
謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝いたしております。



の会員に聞いてみて



今年、干支を迎える中の会員さんに聞いてみました。

- ① 住所 ② 入会年 ③ 趣味 ④ 人生におけるドラマ
- ⑤ 今年の抱負 ⑥ シルバーに一言

- ① 船津
- ② 平成13年10月
- ③ 園芸
- ④ 大病したが元気になったこと
- ⑤ 健康第一
- ⑥ 感謝してます



水津 健二さん

- ① 椿
- ② 平成22年9月
- ③ 料理
- ④ 波乱万丈の人生で語りつくせない
- ⑤ 一生懸命がんばります



伊藤 恵美さん

- ① 土原
- ② 平成19年6月
- ③ つり
- ④ 家族をもてたこと
- ⑤ 健康で働きたい
- ⑥ 仕事ができる間はがんばります



上領 龍雄さん

- ① 土原
- ② 平成20年5月
- ③ 料理
- ④ 家族一緒に暮らせたこと
- ⑤ 健康一番
- ⑥ がんばろうね



高田 スイ子さん

- ① 平安古
- ② 平成16年4月
- ③ つり
- ④ 会社勤めを無事に終え定年をむかえたこと
- ⑤ 健康一番
- ⑥ ますますの発展を願います



木原 慎一さん

- ① 明木
- ② 平成18年7月
- ③ つり
- ④ 700gで出生するが無事生きれたこと
- ⑤ 剪定班でがんばる
- ⑥ 会員が幸せになること



平田 勝紀さん

- ① 玉江
- ② 平成13年4月
- ③ 旅行
- ④ 主人がエイジレス賞をもらったこと
- ⑤ 体に気をつける
- ⑥ 仲よく仕事をしたい



森田 ミツ子さん

- ① 玉江
- ② 平成14年4月
- ③ つり
- ④ 海に落ちたけど助かったこと
- ⑤ 健康に気をつける
- ⑥ ありがたいです



宮内 正男さん

安全だより

「安全は 一声かける ゆとりから」

(全国統一安全就業スローガン)

仕事に慣れすぎ、油断はしていませんか！

今年度11月末現在の事故件数は5件です。特に傷害事故が多く発生しています。

これらの事故のほとんどは、作業への慣れと油断が原因となつています。また、このような傷害事故以外にも、草刈作業中の飛び石の賠償事故も発生しております。幸い物損で済んでいます。これらの人身事故になる可能性もあります。

安全+就業中の事故状況

地区	発生日	内容	傷害・物損
むつみ	6月21日	剪定	右手首骨折
萩	7月10日	清掃	左足膝骨折
萩	8月19日	駐車場管理	両肩筋切断
萩	9月19日	草刈	車ガラス破損
須佐	10月10日	就業途上	左足骨折

センターでは事故を未然に防止するよう努めています。一番大事なことは、各会員が安全就業に心がけ一人一人がリーダーであると言う自覚を持ち交通事故・安全就業等、意識の高揚に努め健康第一で「事故0」を目指し頑張りましょう。



★再確認を！

入会時に説明のとおり、会員はセンターに登録して就業をしています。センターと発注者のいずれとも雇用関係はありません。就業先に就職している訳でもありません。継続就業会員の中には、就職をしているかのように錯覚をしている方も見受けられます。会員としての就業を再確認の上、病気ケガ等の都合により就業が困難な時は速やかに事務所に連絡を下さい。

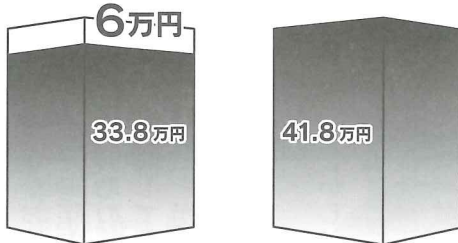
又、年度末の3月に突然、4月から継続就業を交代したい旨を言われる方がいます。体力的なことや加齢による節目と思われるのでしようが、急な申し出は大変困ります。早目にセンターに一報を下さい。

高齢者医療費等の削減への貢献

シルバー人材センター会員は、就業に加え、地域ボランティア活動や文化・体育のサークル活動などを通じて、心身の両面にわたる健康の維持に寄与しています。

シルバー人材センターを通じて就業している会員の総医療費の推計値は、一般の高齢者に比べ年間で6万円少なくなっています。また、要介護者の減少もみられています。このことから推計しますと、医療費は約80万人会員全体で年間480億円、介護保険では年間約37億円、合わせて年間約517億円の医療・介護の財政軽減に寄与しているといえるでしょう。

就業している会員と一般高齢者の年間総医療費の比較 (推計値)



会員 (就業者)

一般高齢者

「高齢者の社会参加と健康維持・増進に関する調査」結果より

配分金所得と確定申告について

センターで得た「配分金収入」は所得税法上「雑所得」に区分され、65万円まで控除されます。1月下旬に「配分金支払証明書」を作成しますので、確定申告が必要な方は、各自で手続きを下さい。

配分金支払日

- 1月25日(金) 2月25日(月)
- 3月25日(月) 4月25日(木)
- 5月24日(金) 6月25日(火)
- 7月25日(木) 8月23日(金)
- 9月25日(水) 10月25日(金)
- 11月25日(月) 12月25日(水)

事故緊急時の連絡
シルバー人材センター
の休日及び時間外

緊急連絡先

- ☎090-7974-5503 (萩・阿武むつみ)
- ☎080-5611-9328 (須佐)
- ☎080-5611-9334 (田万川)

- 広報編集委員会
- 委員長 中村久一
 - 委員 神田安子
 - 委員 藤谷幸資
 - 委員 吉屋一宏
 - 職員 森田